

中小企業大学校三条校における企業及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務
並びに施設の運営等業務 民間競争入札の落札者の決定について（案）

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「機構」という。）は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）に基づき、中小企業大学校三条校における企業及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務並びに施設の運営等業務民間競争入札を実施し、次のとおり落札者を決定しました。

1. 落札者の名称： NSGひめさゆり共同事業体

※構成事業者：学校法人新潟総合学院（代表者）
愛宕商事株式会社
新潟県ビル管理協同組合
株式会社オーシャンシステム

2. 落札金額： 352,068,096 円（税抜き）

※落札金額は、研修業務委託費及び施設管理運営業務委託費の 3 事業年度分の総価。

3. 落札者の総合評価点： 104.4 点

※総合評価点（300 点満点）＝質（企画内容）に関する評価点（200 点満点）＋価格点（100 点満点）
総合評価点については、小数点以下第 2 位を四捨五入したもの。

4. 落札者決定の経緯及び理由

「中小企業大学校における企業及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務並びに施設の運営等業務 民間競争入札実施要項（以下「実施要項」という。）」に基づき、入札参加者（1 者）から提出された企画書について審査した結果、必須審査項目を満たしていたことから、質（企画内容）に関する評価点を付与した。

また、入札価格については、平成 26 年 1 月 27 日に開札したところ、予定価格の制限の範囲内であったため、入札に参加した 1 者が落札者となった。

5. 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要

(1) 実施体制

統括責任者以下、研修業務と施設管理運営業務における清掃、設備管理、保安警備等の各業務にそれぞれ担当者を配置し、合計 33 名（非常勤を含む）で業務を実施する。

(2) 実施方法

実施要項及び入札仕様書等に基づいて実施することとなるが、次のような実施方法を企画している。

研修業務では、受講者に対してアンケート結果の分析や要望ヒアリング等によりサービス向上を図りつつ、研修機器の操作や空調・換気等にも配慮し、また、講師に対しては事前打合せを綿密に行い、研修当日の追加資料の配布等にも対応可能な体制を整える。施設管理運営業務では、業務責任者の下一元的な管理体制を構築し、PDCAサイクルを用いて業務改善を実施する。また、施設の有効利用促進のため、施設運営担当の事業者がPR活動を行う。